

意見書案第3号

在日米軍基地の新型コロナウイルス感染症に係る感染者情報公表と感染防止対策の強化を求める意見書

標記の意見書案を別紙のとおり、逗子市議会会議規則第14条の規定により提出いたします。

令和2年6月24日

逗子市議会議長 丸山治章 殿

逗子市議会議員

岩倉年治 印

同 高竹 紋 印

同 松本 意 印

同 飯山 至一 印

同 根本 祥子 印

同 中西 道美 印

(別紙)

在日米軍基地の新型コロナウイルス感染症に係る感染者情報公表と感染防止対策の強化を求める意見書

全国に新型コロナウイルス感染症が拡大する中、逗子市においては市民の協力で、生命と健康を守る感染防止策に取り組み、現時点で感染者は3名にとどまっている。また、池子米軍家族住宅地区には3,000人を超える米軍関係者が居住し、これまでに感染者2名が発生し、公表されている。

在日米軍基地に関わる感染症対策は、日米合同委員会に基づき、ある程度の情報共有が図られているが、個別事例の公表はしない方針となっている。しかし、米軍基地内の感染が、基地周辺に影響を及ぼす可能性があることは間違いない。

よって、逗子市議会は、国に対し、在日米軍基地の感染状況について、情報を積極的に公表し、防疫措置と感染防止策の強化を図られるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年6月24日

逗子市議会